

No. 1554

# 衣笠選手に国民栄誉賞

— 連続出場世界記録 —

プロ野球で連続出場2131試合の世界記録を達成した広島カープの衣笠祥雄選手に対する国民栄誉賞受賞式が6月22日首相官邸で行なわれました。

アメリカのゲーリック選手の記録から48年目。

23年間のたゆまぬ努力が実ったものです。

中曽根首相から衣笠選手に表彰状と富士山を刻んだ銀のレリーフが贈られました。

ひな段での記念撮影でやっと緊張がほぐれたのかニコリ。

これからも連続出場をつづけて野球ファンを楽しませて欲しいものです。

# 西側自由陣営の結束を

— ベネチア・サミット —

第13回主要先進国首脳会議がイタリアの水の都ベネチアで6月8日から開られました。

中曽根首相はドカーレ宮殿での歓迎式典に出席閱兵を行ないました。

マジョーレ島にあるルネッサンス建築の旧修道院が会議場にあてられました。

恒例の全首脳による記念撮影があり東京サミットから1年ぶりの再会とあって談笑にも熱が入る様子。

首脳会談ではソ連のゴルバチョフ書記長の提案した中距離核戦力(INF)全廃問題で中曽根首相は西側が一致団結して核軍縮推進をするよう訴えました。

大蔵、外務の両相を含めた全体会議ではこれ以上の為替レートの変動は「成長に逆効果」としてドル安・円高に歯止めをかけるよう各国の政策協調の必要性と共に日本は一層の内需拡大の実行を求められることになりました。

今回のサミットが東西関係、イラン・イラク問題、ペルシャ湾の自由航行についての政治声明と共に経済宣言を通して「今後の世界の分岐点となるサミット」として注目されます。